
2023年度 国際教育センター主催

夏季海外実習 募集説明会

オーストラリアインターン ベトナムインターン



□ 明大生であればどなたでも参加可

- 学部・学年を超えて参加者同士交流が図れる
- 外国籍の方は別途ビザが必要なケースあり

□ 夏季休業期間約1ヶ月を利用した短期研修

- 協定校または長年の派遣実績のある研修先
- 英語, ドイツ語, フランス語の海外語学研修
- 英語のテーマ特化型研修・インターンシップ
- 単位付与, 奨学金制度あり
- 休学しなくても参加可能

□ 明治大学国際教育センターが主催

- 研修校へ提出が必要な書類や渡航に必要な手続きをサポート
- 渡航前オリエンテーションや渡航中も危機管理会社による24時間日本語でサポート
- 初めての海外でも安心





● 海外実習(インターンシップ)

海外で企業実習を伴う研修。
日本との働き方の違いを学びながら、実践で語学力を向上できる。



● 海外テーマ特化型研修

語学要件あり
TOEIC400程度～

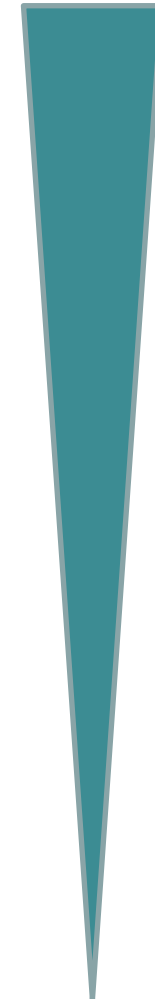
語学学習 + 何らかのテーマを深く学び、ディスカッションやプレゼン等を行うことで、実践的な語学力を身に付ける。



● 海外語学研修

語学力向上を目的とした研修。
異文化を体験する第一歩として

アウトプットの量
(イメージ)



「何のために参加するのか？」
「留学後にどう成長したいのか？」
「留学経験をどう活かしたいのか？」

短期留学の目的をしっかりと考え、
自分に適した研修に参加しましょう！



海外実習（インターンシップ）のメリット/デメリット

メリット

- 実践的な英語力が身につく



- 海外の厳しい環境で、精神的なタフさを得られる
- 主体性が身につく
- 現地に住む人々との交流を深めることで様々な文化を学べる
- 海外の文化に直接触れることができる

- 就活に向けた経験を積むことができ、評価されやすい成果を得られる
- 海外での働き方を理解でき、日本での就職活動に活かすことができる

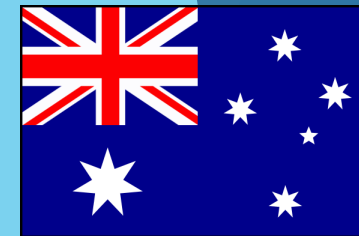
デメリット

- 英語を使う機会はあるが、「英語を学ぶ」時間は少ない
➡自分で調べ、練習していく必要がある

- 環境によってメンタルや体調を崩す可能性がある
- 環境に馴染めない可能性もある
➡考え方などのギャップを克服できるよう、主体的に行動する必要がある



- 受け身だと思えるような成果を得られない可能性がある
➡成果を出すための目標設定を定める必要がある



2023年 明治大学様 オーストラリア・インターンシップ プログラムのご案内



一般社団法人 海外研修協議会正会員
NPO法人 国際教育交流協議会 賛助会員
オーストラリアン・ビジネス・アワード（教育部門）受賞

ほかにはないプログラムの特長

現地企業/団体のインターンとして業務のお手伝いや課題の解決に取り組みます。

①英語圏での語学+インターン+生活体験

②日本の学生のためにカスタマイズされた“疑似お仕事体験”ではなく「**本当に稼働している職場**」からのタスクにチャレンジができる⇒その実体験のストーリーは就活などで評価される

③豊富なジャンルの業種から選べる（第1希望～第5希望）。

さらに日本のOKC担当者が面談。よくある「英語力」だけを着眼とするのではなく、学生の人物像や特性など総合的に聞き取りをする。また「何がしたいのか」をじっくりと学生と話し合い、丁寧に志望先を決めていく。

④日本の担当者の面談内容を現地のOKC担当者にダイレクトかつ丁寧に申し送りし、受け入れ先の協議をする。その担当者が**直接**企業や団体に要請と話し合いをし、丁寧なマッチングと業務の段取りをする

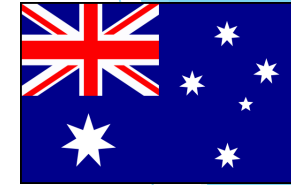
⑤インターン中もOKC現地日本人担当者が日本語でアドバイスやカウンセリングなどきめ細かいサポート

グローバル人材育成にふさわしい研修地 Australia

よく学びよく遊べ-文化、環境の素晴らしさ

- 移民による建国の歴史をもち、おおらかで差別が少ない。
- 4人に1人がオーストラリア生まれでない。真にグローバルな国
- 国内の世界遺産が20。うち17が自然遺産
- 環境保護、農業、福祉、医療、ビジネス等の先進国(TPP・介護保険・オリンピック)
- 治安の良さで世界的に高名
- 親日的というフレンドリーな環境。日本語教育も人気
- 国家が留学生を保護する法律を有し(ESOS法)

公的機関の管理下で教育品質を保持⇒世界180ヶ国以上からの優秀な留学生



「世界都市」シドニー

- ビジネス、資源、医療、学術、芸術、スポーツなど、あらゆる分野の最先端が集まる
- アジアと関係が強いことから、一流企業の社員研修地として近年注目
- 「オーストラリアのニューヨーク」洗練された英国流グローバルイングリッシュが学べる
- 世界3美港の一つ。オペラハウスやハーバーブリッジなど憧れの風景。街を歩けばシティのような高層ビルが林立するビジネス街があるかと思えば、隣接して緑豊かな公園が広がっている、ロックスのように歴史的建造物やアイアンレースのベランダが美しいテラスハウスが立ち並ぶ地区もあれば、様々なアミューズメントスポットが集まるダーリングハーバーなど、都会と自然、今と昔が共存している街。世界の料理とファッションが集まることでも有名で、ハリウッド俳優御用達のお店も。30分も郊外に行けば白砂の広がるビーチも数多くあり、世界遺産のブルーマウンテンズ国立公園をはじめ近距離でも自然が多く残されています。



研修プログラムのステップ

STEP 1

- 英語コミュニケーションのアップ
- 乗り物の乗りかた、現地生活に慣れ、生活のペースを作る
- 海外の友人を作る
- ホームステイにチャレンジ
- OKCオフィスの把握

STEP 2
キャリアシンキング

- 現地で躍進する
日系企業訪問

※5名以上参加の場合

- インターンシップのオリエンテーション
- インターン先の面接
- 目標到達の確認

STEP 3
インターンシップ/ボランティア

- 企業/団体での海外インターンシップ
- 毎週目標到達のレポート
- ホストとの関係構築の仕上げ

STEP 4
クロージング

- インターンの振り返り
- 海外の友人との再会の約束
- ホームステイ先とお別れ

Australia Internship

プログラム構成

大学での英語指導、事前講義（テーマ課題など） 留学事前ガイダンス （異文化ワークショップ、リスク管理ケーススタディ等） 海外インターンシップ履修の事前面談	日本出発前 4月～8月
STEP1 【助走期間】 オーストラリア生活準備 （土地勘、乗り物の乗り方、生活、テーマワーク）	現地到着後
STEP2 （5名以上参加の場合） 現地の企業を訪問。質疑応答	
STEP3 海外インターンシップ	4週間



現地で活躍する日系企業訪問



インターンシップ



ボランティア活動



テーマリサーチ



シドニー研修スケジュール（予定）

日本出発日	8/9日(水)	夜 日本（羽田空港）発、航空機で空路シドニーへ
現地到着& 到着時オリエンテーション	8/10(木)	<ul style="list-style-type: none">朝 シドニー空港に到着到着オリエンテーション（緊急連絡方法など）入学を控えて、オーストラリアの生活になじみます。Opalカードを購入ホームステイ開始
キャリアシンキング 現地で躍進する日本企業に訪問 日本人によるセミナー	8/11(金)	<ul style="list-style-type: none">（5名以上の場合）企業訪問（JETRO、紀伊國屋、双日、MUJI等）企業の日本人エグゼクティブから日系企業の進出と今後の展望について。求められる若者像の講話と質疑応答地図をもとにシドニー市内をリサーチ（ショッピングセンター、水族館、博物館、市庁舎、オリンピック開催跡地、オペラハウスなど）
インターンシップに備える	8/12(土) 8/13(日)	<ul style="list-style-type: none">土日はホストと過ごすOpalカードでインターン先に行ってみてください
インターンシップ	8/14(月) -9/8(金) 4週間	<ul style="list-style-type: none">一般企業、教育施設、福祉施設、NPO団体などでインターンシップ体験。英語研修の総仕上げ
帰国	9/9(土)現地発 9/10(日)日本着	<ul style="list-style-type: none">9/9(土)は帰国準備9/10(日)朝シドニー発。航空機で空路日本へ。夕方日本着

海外インターンシップ 様々な分野と職種



旅行会社



小売店



現地学校



環境保護活動



専門店



ホテル

※ 第5希望までの分野から派遣先が選ばれます

派遣先で必要な語学力の目安はどのくらい？

TOEIC換算で見ると...



※ インターンシップ/ボランティア派遣先は、上記の英語基準のみならず、現地受け入れ先の事情や英語力、学生の履修状況、資格、アルバイトなどの経験などを、総合的に考慮して決定されます

インターンシップの一覧（抜粋） 約100の受け入れ先

分野	内容	TOEIC目安
一般企業 （オフィスワーク）	現地の企業にて一般事務、総務、経理などのアシスト業務・語学学校での学校事務など ※ 日系は500以上。外資系は600以上	500-
旅行会社（ツアーオペレーター）	日系・外資系旅行会社でのツアー管理業務、企画作成のアシスタント、電話連絡など ※ 日系は550以上。外資系は650以上	550-
ホテル	現地のホテルにて、フロントやレストランでのアシスト業務など。 男子学生はポーター→コンシェルジュ	600-
法律事務所/会計事務所	移民アドバイザーなどの事案を補助、オフィスワーク	600-
メディア関係 （日系新聞社・雑誌など）	現地日系新聞社や雑誌社などでの一般事務や、編集作業のアシスタント、営業ヘルプなど ※ 関連アプリのスキル要	450-
通信会社	スマートホンやWi-fiなど日系通信会社でオフィスワーク、プログラミング業務アシストなど ※ 関連スキル要	450-
コンサルタント/マーケティング	法律事務所、会計事務所等のコンサルタント系 公的イベント会社のマーケティング業務アシスト等	650-
小売店	カフェ、アウトドアショップ、スポーツ店、飲食店などでの接客業務/マーケティング	550-
日本文化ギャラリー	日本文化ギャラリーでの説明、販売の接客業務	550-
クルーズ会社	シドニー湾内のクルーズで船でCA業務 ※一週間は専門資格取得と研修が必要	730-
幼児教育アシスタント	幼稚園、保育園などの幼児教育施設で先生のアシスタント（子供と遊ぶ、遊びの指導、授業管理など） ※幼児と接し、コントロールができる人。現地で無犯罪照の資格を取得します	450-
社会福祉活動	現地老人ホームなどでの介護補助、施設管理業務アシストなど	650-
環境保護	環境保護団体などで植林、生態調査、清掃活動などのアシスタント業務、ライフセービング海岸整備活動など	450-
NPO法人	NPO法人での一般事務やリサイクル商品の販売業務など	550-

研修先の一例



- ◆ **業種** 産業見本市など公的なイベントの企画立案、マーケティング会社
- ◆ **都市** オーストラリア シドニー
- ◆ **職務内容** マーケティングリサーチ、検索・資料作成
ミーティングへの参加など。
初めの3日間は開始時間と終了時間前に業務連絡等
その後は業務の出来具合により指示
- ◆ **勤務時間** 9:00～17:00
- ◆ **学生の英語力条件** TOEIC650点以上相当
- ◆ **受け入れ条件** PCの基礎知識があること。Microsoft officeの操作が問題なく出来ること。
- ◆ **受け入れ人数** 同時期に1名
- ◆ **そのほか**

ホームステイについて

ホームステイとは？

- 留学生を受け入れてくれる家族とともに、生活すること
- 「他人の窯のご飯をいただく」ことで異なる習慣、価値観に触れること

ホームステイの素晴らしい点は？

- 言葉、文化を超えた純粋な意思の疎通、喜びや感動がある
- 多種多様な人々を理解し、多文化、多価値観の素晴らしさを知る
- 英語を用いてなんとかコミュニケーションを取る努力と伝わった時の感動
- 生涯続く、もう一つの家族が海外にできるかも

OKCのホームステイ担当者が手配する有資格のOKC契約家庭

- ✓ 州政府のホームステイ受入資格を保持。無犯罪証明、家庭環境、マザーの人柄など
- ✓ 通学できる範囲の家庭（交通手段は公共機関のバス、鉄道、徒歩等。）
- ✓ 原則として、独立した部屋の提供
- ✓ 食事を提供（平日は朝・夕の2食、土日3食。）
- ✓ 原則として日本人1人1家庭滞在（外国人留学生の同居はありえます）
- ✓ アレルギーや持病、趣味や通学や通勤を考慮



留学費用の概算

■ 概算

参加者10名以上の場合一人あたり約63～65万円

※2023年4月時点でのレート、物価によつての概算です。

※正式な金額は参加者が確定した後のレートでの換算後発表となります。

【費用に含まれるもの】

- 羽田⇄シドニー空港の往復航空運賃（H I S）
- インターンシップ諸費用、ホームステイ（平日2食、土日3食）、施設料、管理費用など
- 空港⇄ホームステイ先の往復交通
- 現地留学サポート費用
- 留学プログラム管理費用

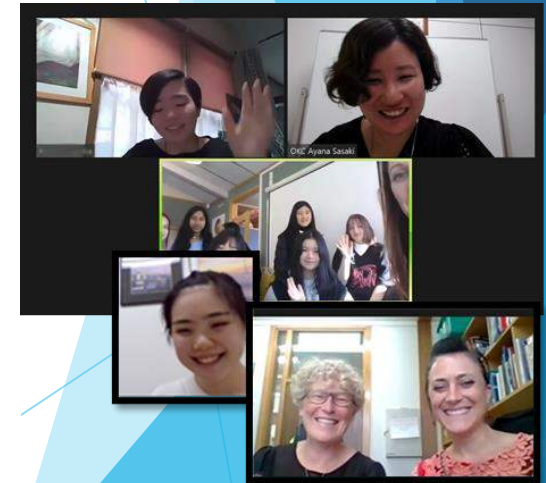
明細は後日の説明会で詳しくご案内いたします

【費用に含まれないもの】

- オーストラリア…インターンシップビザ申請実費（subclass600 約\$5万円）
- 空港税など諸税
- 海外留学保険 ※必須
- 通勤費、個人費用

インターン開始前から修了までのステップ

- ①事前カウンセリング：オンラインあるいは対面で日本のOKC職員が学生にインタビュー（場合によっては現地企業とOKCスタッフが介在し、直接インタビュー）
- ②マッチング：研修先企業や団体の職務内容や条件を確認し、マッチング
※受け入れ先業種はその受け入れ条件のほかコロナなど現地社会状況により影響されます。
- ③事前リサーチ：研修先企業/団体の事業内容を事前に理解
業務開始前に現地OKCスタッフによる最終オリエンテーション
- ④定期メンテナンス：OKCスタッフがインターンの進行状況、問題がないか等を定期的に学生にヒアリングとフォロー。研修先スーパーバイザーとの課題への協議と解決
- ⑤終了後に研修先から修了証と評価表の発行



「インターンシップ終わってどうでしたか？」



旅行代理店
鈴木 ひとみ さん

派遣先（旅行会社）での仕事は、ブログの作成、アンケートの打ち込み、ツアーなどに参加し、どのような流れで進めるのか作成したり、広告作りなども行いました。スタッフの皆さんが、英語と日本語の使い分けがすごく上手で、仕事もてきぱきとこなされていて、とても尊敬しています。私も英語を使えるようになりたいと、以前よりもっと思うことができました。皆さんにとっても親切にしてください、本当によい体験ができ、皆さんの仕事を見てたくさん吸収できたと思います。皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。



ホテル
田中 あずさ さん

シドニー中心部ハイドパーク沿いにある5つ星ホテル、Sydney Marriott Hotelでレセプション、客室清掃業務などを体験しました。



幼児教育アシスタント
齋藤 茉莉 さん

最初は異国の、しかも小さい子供たちが相手ということでもとても不安でしたが、私をととても慕ってくれ本当に可愛かったです。そして子供たちとの遊びの中でさえ文化の違いを多々感じました。



学校事務
伊藤 紗絵 さん

語学学校とは一味違う、よりリアルな英語を勉強することができました。インターンシップを通して、自分の英語力に自信が持て、積極的な行動をとれるようになりました。帰国してからもこの経験は色々なところで役に立っています！



建築文化遺産
堀 寛史 さん

2週間の現地インターンシップに参加しました。研修先は「National Trust of Australia」と言う文化財や歴史的建築物を調査、保存などの活動をしている環境保護団体でした。自分の英語が通じるのだろうかコミュニケーションをとることに不安を感じていましたが、私が行った仕事は、シドニー周辺にある歴史的建築物のパンフレット作りでした。建物を調査し、グラフィックソフトなどをつかって地図や写真を加工したりしました。このような体験は、建築学を学んでいる私にとって大変貴重な経験になりました。



カフェ・レストラン
佐々木 順其 さん

食品の提供・陳列、ドリンク作りの補助、電話対応、食器洗い等の仕事をカフェで行いました。お店の中の仕事は日本と差はないように感じました。職場での従業員との会話は全て英語でしたのでとても楽しかったです。また、人と接しないときにイヤホンをつけて仕事をしている姿には驚きました。大変と感じたことは日本と違い、オーストラリアでは色々な国から訪れ、また働いている人が多いので、お客さんが自分がネイティブだと思い込んで早い英語を話してきたときの対応は苦労しました。英語を使った接客の仕方や従業員とのやり取りは、これからの語学勉強に活かせると思います。

参加学生のアンケート（今年の春休みインターンに参加）

●インターンシップを経験し、何を学びましたか。具体的に記入して下さい。

難しい日本語について英語を用いて説明する機会が多かった。そのため、どのように話せば理解してくれるのか、乏しい英語でどのように説明するべきか、について深く考えることができた。相手に伝えようと頑張る大切さを肌で感じられたと思う。

●インターンシップ先で、印象に残っていることを教えてください。

日本に興味を持っている生徒が来るため、たくさん話ができいていい経験ができたと思う。日本の文化について知っている生徒や、日本に来たことがある生徒が多かったため、お互いに話せる内容があり、気軽に会話できた。また最終日に、寄せ書きと記念品をプレゼントされ、2週間の重みを実感した。

●これから海外インターンシップに参加検討する人たちへのメッセージを書いてください。

最初は軽い気持ちでこのプログラムに応募していたため、出発が近づくにつれ不安が多くなっていったが、今は参加してよかったと思う。海外に興味がある人は迷いなしに応募するべきだ。また、プログラムに参加するか迷っている人は、思い切って何も考えずに応募するのも一つの策だと思う。わざと逃げ場のないような状況を作ること、挑戦という道を選ぶし、そんな状況だからこそ得られるものもあるように感じる。英語が得意になるという目的だけではなく、英語を好きになれたり、文化の違いを体験してほしい。個人的に参加してよかったと思うことは、多くの学生に出会えたことだと思う。自分より自由な人もいれば、自分より高い意識や目標を持った人や、コミュニケーション能力が以上に長けている人もいて、いい意味で感化されることが多かった。現地で出会った日本人でさえ、全国各地から来ていたため、焦りを感じることもできた。日本に帰っても活かせるような体験ができたと思う。ぜひ参加してほしい。

「インターン先（語学学校）」



ベトナムインターン – FPT大学主催

研修について

- **アジアのMicroSoft社**と言われる「**FPTコーポレーション**」傘下のFPT大学が主催！
- 就業先はグループ会社である**大手企業での営業・マーケティング**をはじめ、**IT関係、教育、ホスピタリティ**など**40社以上**
- 1週目は**ビジネス英語トレーニング**と**事前研修**で手厚くサポート。
自信を持ってインターンを開始できます。



ベトナムがインターンシップ先に選ばれる理由

- 日本企業の進出先としてASEANで一位
- 人口9700万人以上、**平均年齢32.4歳**
(日本：平均年齢48.3歳)
- 現地の平均月収は10年前と比較して
2倍～2.5倍まで上昇
- 日本の製品・文化が好まれ、親日家が多い
- **プログラム費用・現地物価の安さ**

ベトナムの名目GDP(国内総生産)
推移グラフ(1985～2021年)
(graphtochart.com作成)



成長著しい新興国の
エネルギーを体感できる！



就業先例

ビジネス系インターンシップ

職種例

- ◆ PR&ブランディング
- ◆ マーケティング
- ◆ セールスアシスタント
- ◆ 人事



IT系インターンシップ

職種例

- ◆ ソフトウェア開発
- ◆ Web開発
- ◆ データエンジニア
- ◆ Webデザイナー



サービス系インターンシップ

職種例

- ◆ レセプションist (受付)
- ◆ 日本語カスタマーサービス
- ◆ ウェイター/ウェイトレス
- ◆ セールスアシスタント



教育系インターンシップ

職種例

- ◆ 英語ティーチングアシスタント
- ◆ 日本語ティーチングアシスタント





現地スケジュール (予定)

1
週目

ビジネス英語授業

18時間分の少人数のビジネス英語
トレーニングでリスニング力と
スピーキング力を磨いていきます。



ワークショップ

ベトナムの文化・経済に関する講義や、
現地で働くためのコミュニケーション
について等のワークショップを
受講します。



2
週目
以降

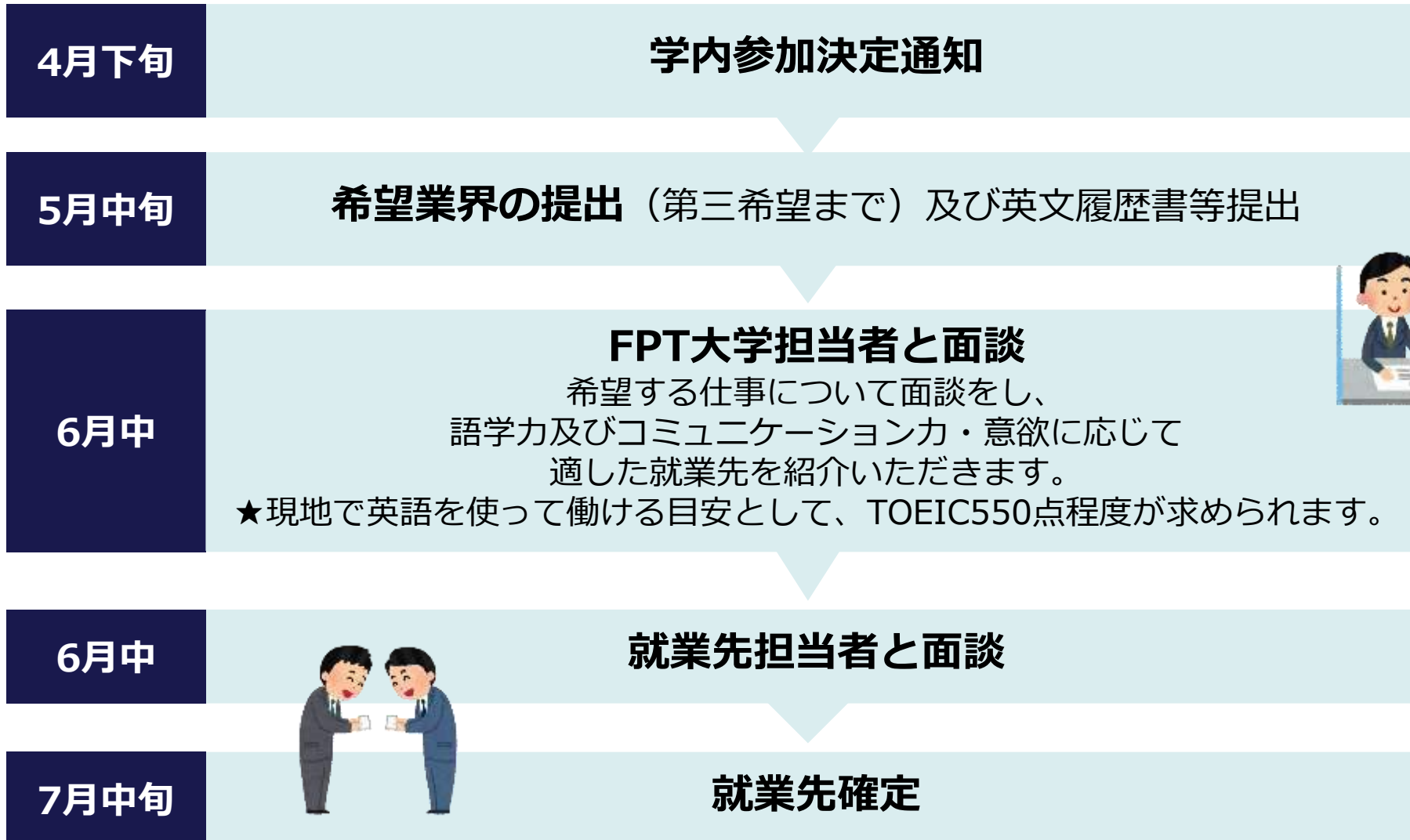
インターンシップ開始

現地学生によるバディ制度

3名～4名に1人、現地学生がバディとして付き、
現地生活や英語学習のサポートをしてくれます。



就業先決定の流れ（予定）



ベトナム・ダナンについて

- ベトナム中部の都市
- 多数の世界遺産があり、ビーチや自然も楽しむことができる
- 8月～9月は乾季



課外活動（アクティビティ）

週末にダナンシティツアー・ホイアンツアーを予定。オプションでバナヒル観光が予定されています。



滞在について

- 現地3つ星ホテルに滞在
- ダナン市内中心地
- 2名1室（朝食付き）
- 1日1回清掃あり



どのくらいの語学力が必要？

必須語学要件はありませんが、

有効な語学能力証明書を1つ以上提出してください。

(定員を超えた場合の学内選考及び、就業先決定の際に参考とします)

・TOEIC (IP可) / TOEFL / IELTS / 英検など



どの研修に参加するにしても、

コミュニケーション力や**積極的に働く姿勢・意欲**を持っていることが重要！

※英語での就業が基本ですが、コーディネーターの判断によっては日系企業等になることもあります。

★現地で英語を使って働ける目安として、TOEIC550点～600点程度あると安心です。

ただし、スコアよりは自分から積極的に話しかけていく、分からないことは聞き返すなどの姿勢が大切です。



参加者10名の場合の1名あたりの金額です。

為替・燃油特別付加運賃の変動等により最終金額が変わる場合があります。

研修校	費用概算
オーストラリアインターン	約63万円
ベトナムインターン	約35万円

研修費用に含まれるもの（一例）	研修費用に含まれないもの（一例）
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 研修費 ➤ 滞在費 ➤ 現地空港送迎サービス費用（往復手配） ➤ 往復航空運賃※（エコノミークラス利用）※2022年4月時点の空港使用料・海外空港税・燃油特別付加運賃・国際観光旅客税含む ➤ 国内空港での出発サポート 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 食費（一部研修費用に含まれる場合あり） ➤ 研修で使用する教材費 ➤ オプションツアー等（参加希望する場合のみ） ➤ 本学指定の海外旅行保険料 ➤ 渡航手続き諸費用（パスポート取得時の印紙代等） ➤ 渡航・帰国に必要な新型コロナウイルス検査費用 ➤ 自宅⇄空港間の交通費（往復） ➤ 現地での交通費・個人的な小遣い・通信費・その他雑費



確定料金ではありません。

- 外貨建て費用が含まれるため、**為替変動によって参加費用が変更される可能性があります。**
- 研修費用が募集要項提示金額より高くなったからという理由では**キャンセルはできません。**
- 費用概算は**参加決定後すぐにお支払いが必要**な場合があります。
支払いについて詳細は、
第1回目のオリエンテーションにてご案内します。



● パスポート

パスポートのコピーは**5月19日(金)**までに提出



パスポートを持っていない

パスポート申請から取得には

1～2週間必要！

早めに申請手続きを始めること。

パスポートを持っている

パスポートを持っている方は**有効期限を確認！**
有効期限残存期間が、日本出発日から
6か月以上（=2024年2月末以降）有効な
パスポートで渡航を推奨。**有効期限が不足してい
る場合は更新してください。**

● ビザ

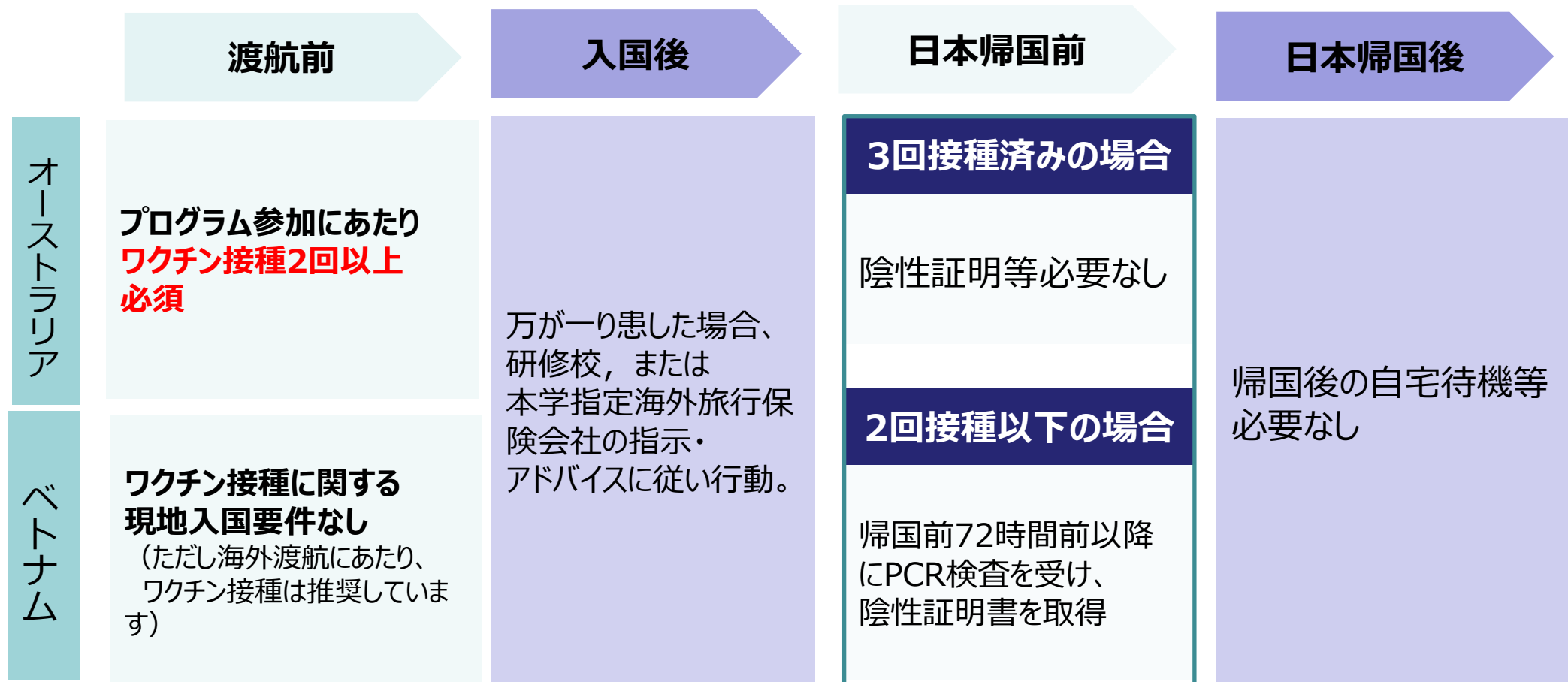
- ・ オーストラリアインターン：Subclass600（オンライン申請）
 - ・ ベトナムインターン：DHビザ（大使館申請代行）
- 外国籍の方の場合、別のビザが必要となる場合があります。

【注意】 ビザ取得に関してはご自身の責任のもと申請を行っていただき、
万が一取得できない場合プログラムへの参加ができなくなる可能性があります。予めご了承ください。



新型コロナウイルス感染症にかかる水際措置（2023年4月時点）

日本及び渡航先の感染症拡大状況により予告なく変更となる可能性があります。



【ステップ1】オンライン申込みフォームへ回答

Oh-o! Meijiアンケート名

「2023年夏●●研修参加申込みフォーム」

- 参加には保護者の同意を得ること
- 他の研修と**重複申し込み不可**



申込期間 先着順ではありません

4月10日（月） 13:00～4月13日（木） 17:00



Oh-o! Meiji



HOME クラスウェブ 授業検索 グループ

ポータルHOME

27 カレンダー

個人宛・所属事務室からのお知らせ

授業に関するお知らせ

その他大学からのお知らせ

アンケート

応募開始時間になるとこちらにアンケートが表示されます。

入力項目 <事前にご確認ください>

- ・氏名（ふりがな）
- ・ローマ字氏名（パスポート登録情報）
- ・生年月日（西暦）
- ・性別（パスポート登録情報）
- ・国籍（パスポート登録情報）
- ・携帯番号
- ・メールアドレス2つ
- ・語学スコア（必要な場合）
- ・GPA（学部1年生は不要）
- ・健康状態についての申告
- ・アレルギー有無
- ・常備薬有無
- ・健康状態に不安がある方は主治医の方の同意
- ・新型コロナワクチン接種についての同意



【ステップ2】応募書類提出

グループページ登録後～
4月14日(金) 17:00

グループページに登録されると
「グループ」に研修名が表示されます。

グループ名「●●インターン2023年夏季」

① 誓約書（本人・**保護者署名要**）

② 成績通知表

- 2022年度秋学期の成績が反映されたもの
（**2023年度新入生は不要**）
- Oh-o! Meijiからダウンロード
（証明書発行機から発行される成績証明書とは異なる）

③ 語学能力証明書（TOEICなど）



- ✓ 募集要項・誓約書など研修に係る情報を全て確認し同意できる
- ✓ 渡航に必要な書類の準備、手続きを期日までに完了できる
- ✓ オリエンテーション・事前事後学習に参加できる

※日程は各募集要項を参照してください。

第一回オリエンテーションは参加決定後すぐの実施となります。

- ✓ 保護者の方の同意を得ている
→募集要項だけでなく参加資格・条件等全て了解を得ること
- ✓ 心身ともに海外生活をする上で問題がない
→持病をお持ちの方は事前に医師の診断要
- ✓ 履修対象：学部1～4年生
(9月卒業予定の学部4年生及び大学院生を除く)
- ✓ 研修費用・現地生活費を含む留学経費を全額工面できる
→申込み前に留学費用全額の支払いが可能か要確認

※オンライン申込み後はキャンセルできません！



● 単位付与

学部生（9月卒業予定の学部4年生及び大学院生を除く） **2単位付与**
「海外実習」
※入学年度・学部により異なります。
※本研修及び事前事後学習の評価をもって成績評価とします。

● 国際化サポート海外留学奨励金

【対象】学部生

【成績要件】 本学の直近の成績(2022年度秋学期まで) **GPA2.70以上**

※**2023年度入学の学部1年生は成績不問で応募できます！**

【助成金額】 <派遣> **7万円**または**4万円**

その他要件は、奨励金の募集要項を確認してください。

履修登録・奨励金への申請方法は、参加決定者に対し、
本学が実施するオリエンテーションにてご案内します。（**学内応募時に手続きは必要ありません**）

